

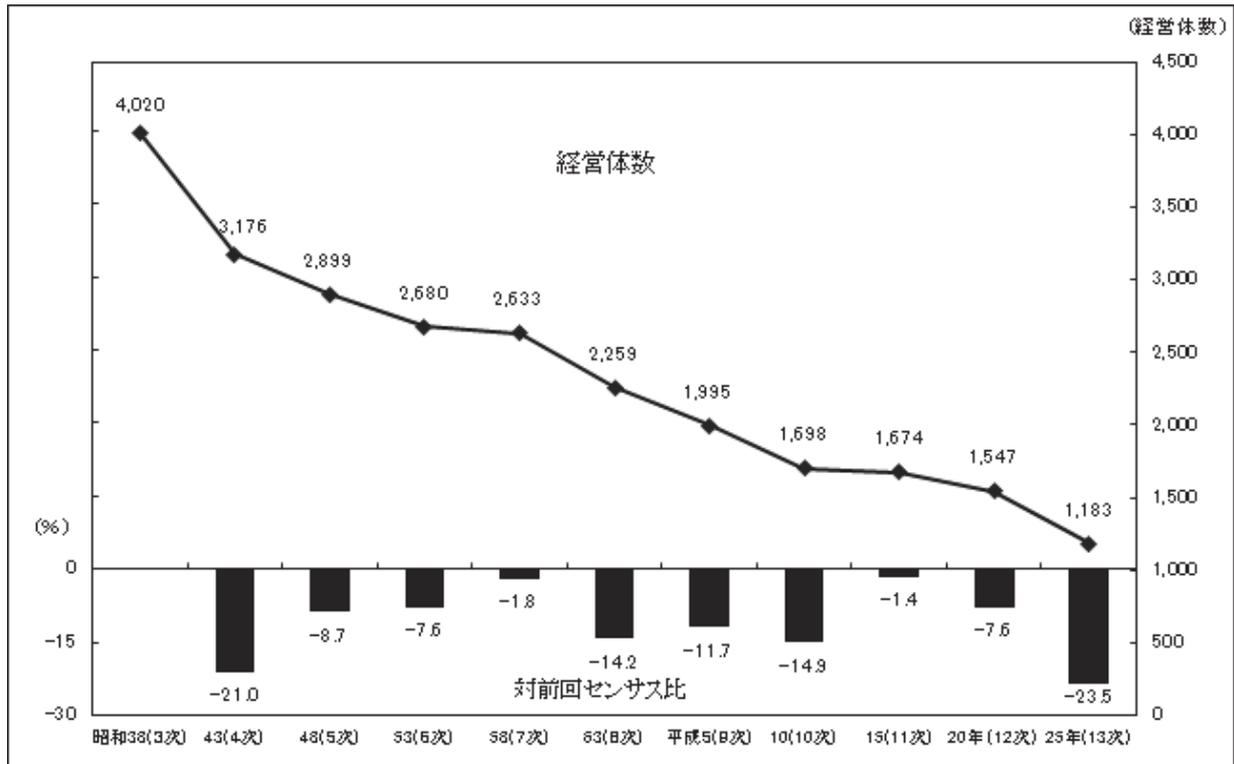
# 1 漁業経営体

## (1) 経営体数

平成25年の漁業経営体数は1,183経営体で、前回（平成20年調査。以下同じ。）に比べ364経営体（▲23.5%）減少した。

漁業経営体を経営組織別にみると、個人経営体が1,137経営体（構成比96.1%）、団体経営体が46経営体（同3.9%）で、前回に比べ個人経営体が23.6%減少し、団体経営体が20.7%減少した。

図1 漁業経営体数の推移と対前回センサス比



漁業経営体とは、過去1年間に利潤又は生活の資を得るために、生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕又は養殖の事業を行った世帯（個人経営体）または事業所（団体経営体）をいう。ただし、過去1年間における漁業の海上作業従事日数が30日未満の個人経営体は除く。

表1 経営組織別漁業経営体数

単位：経営体

区分	平成25年	平成20年	増減		構成比(%)	
			実数	率(%)	平成25年	平成20年
計	1,183	1,547	▲364	▲23.5	100.0	100.0
個人経営体	1,137	1,489	▲352	▲23.6	96.1	96.3
団体	46	58	▲12	▲20.7	3.9	3.7
会社	19	20	▲1	▲5.0	1.6	1.3
漁業協同組合	3	4	▲1	▲25.0	0.3	0.3
共同経営	24	34	▲10	▲29.4	2.0	2.2
その他	0	0	0	0.0	0.0	0.0

(2) 漁獲物・収穫物の出荷先別経営体数

漁業経営体における漁獲物・収穫物の出荷先をみると、「漁業協同組合の市場又は荷さばき所」が597経営体（構成比50.5%）で最も多く、前回に比べ「流通業者・加工業者」への出荷先が増加した。

表2 漁獲物・収穫物の出荷先別経営体数（複数回答）

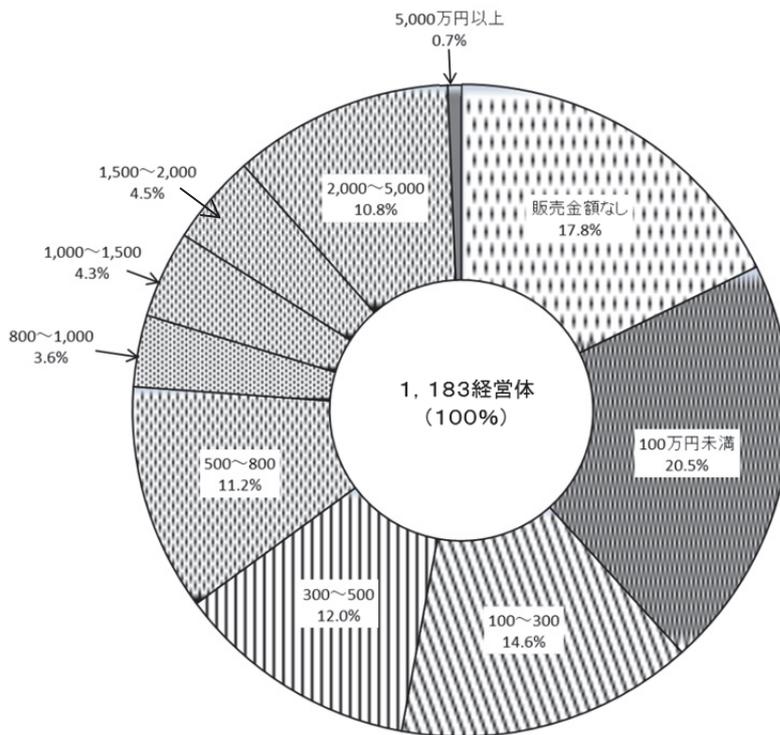
単位：経営体

区 分	平成25年	平成20年	増 減		構成比(%)	
			実 数	率(%)	平成25年	平成20年
計(実数)	1,183	1,547	▲364	▲23.5	100.0	100.0
漁業協同組合の市場又は荷さばき所	597	837	▲240	▲28.7	50.5	54.1
漁業協同組合以外の卸売市場	304	358	▲54	▲15.1	25.7	23.1
流通業者・加工業者	148	75	73	97.3	12.5	4.8
小 売 業 者	58	108	▲50	▲46.3	4.9	7.0
生 協	5	5	0	0.0	0.4	0.3
直 売 所	15	21	▲6	▲28.6	1.3	1.4
自 家 販 売	266	259	7	2.7	22.5	16.7
そ の 他	280	433	▲153	▲35.3	23.7	28.0

(3) 漁獲物・収穫物の販売金額別経営体数

漁獲物・収穫物の販売金額をみると、「100万円未満」の漁業経営体は243経営体（構成比20.5%）で最も多く、次いで「販売金額なし」が210経営体（同17.8%）となっている。

図2 漁獲物・収穫物の販売金額別経営体数



(4) 主とする漁業種類別経営体数

漁業経営体を主とする漁業種類別にみると、その他の釣が241経営体（構成比20.4％）と最も多く、以下、小型底びき網が234経営体（同19.8％）、かき類養殖が158経営体（同13.4％）、その他の刺網が137経営体（同11.6％）、のり類養殖が104経営体（同8.8％）の順となっている。

経営体数を前回と比べると、採貝・採藻が91.8％減、潜水器が51.6％減、その他の海面養殖50.0％減となった。一方、増加の主なものは、ひき縄釣り、わかめ類養殖、その他の網となっている。

表3 主とする漁業種類別経営体数

単位:経営体

区 分	平成25年	平成20年	増 減		構成比(%)		
			実 数	率(%)	平成25年	平成20年	
計	1,183	1,547	▲364	▲23.5	100.0	100.0	
漁業種類	小型底びき網	234	323	▲89	▲27.6	19.8	20.9
	船びき網	4	3	1	33.3	0.3	0.2
	その他の刺網	137	201	▲64	▲31.8	11.6	13.0
	小型定置網	57	56	1	1.8	4.8	3.6
	その他の網	85	50	35	70.0	7.2	3.2
	その他のはえ縄	21	18	3	16.7	1.8	1.2
	ひき縄釣り	6	0	6	nc	0.5	0.0
	その他の釣	241	389	▲148	▲38.0	20.4	25.1
	潜水器	15	31	▲16	▲51.6	1.3	2.0
	採貝・採藻	5	61	▲56	▲91.8	0.4	3.9
	その他の漁業	65	80	▲15	▲18.8	5.5	5.2
	ひらめ養殖	4	4	0	0.0	0.3	0.3
	その他の魚類養殖	2	3	▲1	▲33.3	0.2	0.2
	かき類養殖	158	175	▲17	▲9.7	13.4	11.3
	わかめ類養殖	41	14	27	192.9	3.5	0.9
	のり類養殖	104	131	▲27	▲20.6	8.8	8.5
	その他の海面養殖	4	8	▲4	▲50.0	0.3	0.5

## 2 個人経営体

### (1) 専兼業別個人経営体数

漁業経営体のうち個人経営体は1,137経営体で、前回に比べ352経営体（▲23.6%）減少した。

個人経営体を専兼業別にみると、専業が646経営体（構成比56.8%）で、前回に比べ29.9%減少し、第1種兼業が235経営体（同20.7%）で、前回に比べ9.8%増加、第2種兼業が256経営体（同22.5%）で、前回に比べ27.7%減少した。

表4 専兼業別個人経営体数

単位：経営体

区 分	平成25年	平成20年	増 減		構成比 (%)		
			実 数	率 (%)	平成25年	平成20年	
計	1,137	1,489	▲ 352	▲ 23.6	100.0	100.0	
専 業	646	921	▲ 275	▲ 29.9	56.8	61.9	
兼 業	計	491	568	▲ 77	▲ 13.6	43.2	38.1
	第1種（自営漁業が主）	235	214	21	9.8	20.7	14.4
	第2種（自営漁業が従）	256	354	▲ 98	▲ 27.7	22.5	23.8

第1種兼業の個人経営体とは、自営漁業とそれ以外の仕事を行った世帯のうち、自営漁業の年間収入がそれ以外の収入より大きい世帯をいう。

第2種兼業の個人経営体とは、自営漁業とそれ以外の仕事を行った世帯のうち、自営漁業の年間収入がそれ以外の収入より小さい世帯をいう。

### (2) 基幹的漁業従事者の年齢階層別個人経営体数

個人経営体を基幹的漁業従事者の年齢階層別にみると、70歳以上の経営体が414経営体（構成比36.4%）で最も多いが、前回に比べ132経営体（▲24.2%）減少した。

表5 基幹的漁業従事者の年齢階層別個人経営体数

単位：経営体

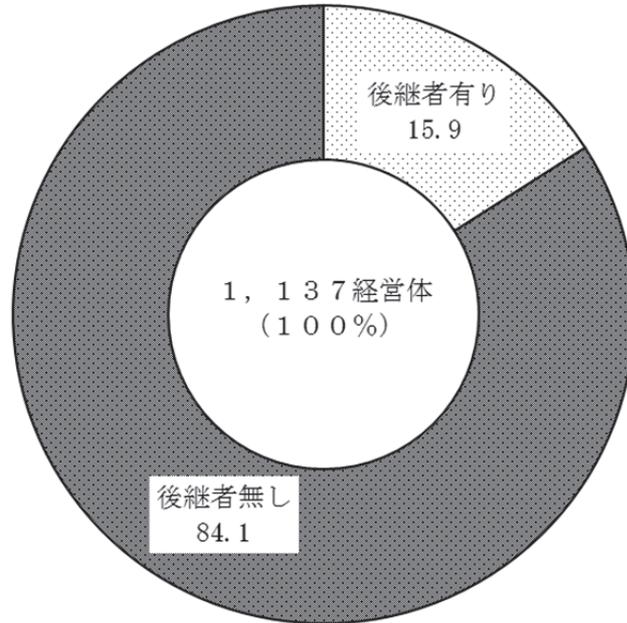
区 分	平成25年	平成20年	増 減		構成比 (%)	
			実 数	率 (%)	平成25年	平成20年
計	1,137	1,489	▲ 352	▲ 23.6	100.0	100.0
15 ～ 29 歳	34	24	10	41.7	3.0	1.6
30 ～ 39 歳	42	77	▲ 35	▲ 45.5	3.7	5.2
40 ～ 49 歳	129	164	▲ 35	▲ 21.3	11.3	11.0
50 ～ 59 歳	213	242	▲ 29	▲ 12.0	18.7	16.3
60 ～ 69 歳	305	436	▲ 131	▲ 30.0	26.8	29.3
70 歳 以上	414	546	▲ 132	▲ 24.2	36.4	36.7

基幹的漁業従事者とは、個人経営体の世帯員のうち、自営漁業の海上作業従事日数が最も多い人をいう。

(3) 後継者の有無別個人経営体数

後継者のいる個人経営体は181経営体（構成比15.9%）となった。  
 前回は185経営体（構成比12.4%）であった。

図3 後継者の有無別個人経営体数



後継者とは「過去1年間に漁業に従事した人のうち、将来自営漁業の経営主になる予定の人」をいう。

### 3 漁業就業者

漁業就業者は1,658人であった。漁業就業者のうち、個人経営体の自営漁業のみに従事した人は1,352人（構成比81.5%）で、前回に比べ27.9%減少し、漁業経営体に雇われて漁業に従事した者（自営漁業を行いながら他に雇われて漁業に従事した者を含む。）は306人（同18.5%）で、前回と比べ11.6%減少した。

表6 漁業就業者数

単位：人

区 分	平成25年	平成20年	増 減		構成比(%)	
			実 数	率(%)	平成25年	平成20年
漁 業 就 業 者	1,658	2,221	▲ 563	▲ 25.3	100.0	100.0
自 営 漁 業 の み に 従 事	1,352	1,875	▲ 523	▲ 27.9	81.5	84.4
漁 業 雇 わ れ	306	346	▲ 40	▲ 11.6	18.5	15.6

漁業就業者とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者をいう。

## 4 漁船

漁業経営体が保有している漁船の総隻数は2,177隻で、前回に比べ573隻(▲20.8%)減少した。

漁船隻数を種類別にみると、動力漁船が1,473隻(構成比67.7%)、船外機付漁船が701隻(同32.2%)、無動力漁船が3隻(同0.1%)で、前回に比べ動力漁船が17.7%、船外機付漁船が24.1%、無動力漁船が91.7%減少した。

表7 漁船の種類別隻数

単位：隻

区 分	平成25年	平成20年	増 減		構成比(%)	
			実 数	率(%)	平成25年	平成20年
計	2,177	2,750	▲ 573	▲ 20.8	100.0	100.0
無 動 力 船	3	36	▲ 33	▲ 91.7	0.1	1.3
船 外 機 付 船	701	924	▲ 223	▲ 24.1	32.2	33.6
動 力 船	1,473	1,790	▲ 317	▲ 17.7	67.7	65.1

### 参考 漁船隻数の推移

